



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月12日

上場会社名 株式会社ヴィス 上場取引所 東
 コード番号 5071 URL <https://vis-produce.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金谷 智浩
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役コーポレートDiv. 長 (氏名) 矢原 裕一郎 (TEL) 06-6457-6788
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	12,132	22.4	1,453	61.1	1,452	63.2	959	70.4
2024年3月期第3四半期	9,913	1.8	902	△2.6	889	△3.2	562	△8.3

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 959百万円(70.4%) 2024年3月期第3四半期 562百万円(△8.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	115.61	114.22
2024年3月期第3四半期	68.42	67.32

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	10,054	6,525	64.8
2024年3月期	9,872	5,845	59.1

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 6,513百万円 2024年3月期 5,832百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	36.00	36.00
2025年3月期	—	0.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	44.00	44.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,203	12.5	1,806	18.5	1,800	19.5	1,188	19.9	143.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (注) 詳細は、添付資料P8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご参照ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期3Q	8,327,800株	2024年3月期	8,279,050株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	123株	2024年3月期	76株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期3Q	8,297,729株	2024年3月期3Q	8,227,245株

- ※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料は、TDnetで同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2024年4月1日~2024年12月31日)におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善する下で、景気の緩やかな回復基調が見られました。その一方で、世界的な金融引き締めや原材料価格の高騰による物価上昇が継続し、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループでは、2023年5月に策定した中期経営計画の2年目にあたり、オフィスデザインからワークデザイン(働く環境や働き方のデザイン)へと事業領域拡大を目指し、各重点施策を実行しております。

当社グループにおきましては、成長企業や働き方の見直しに積極的な企業を中心に営業活動を行い、ワークデザインに関連するサービスをワンストップで提供することにより、企業価値の向上や働く人々のエンゲージメントの向上に貢献してまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における経営成績は、売上高12,132百万円(前年同期比22.4%増)、営業利益1,453百万円(同61.1%増)、経常利益1,452百万円(同63.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益959百万円(同70.4%増)となりました。

各セグメントの経営成績の状況は、次のとおりであります。

① ブランディング事業

ブランディング事業では、オフィスデザイン・ウェブデザイン・グラフィックデザインをワンストップで提供しており、多様なマーケティング手法により新規顧客の獲得及び既存顧客へのフォローを継続して行ったことで、高成長企業を中心に受注獲得を行ってまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は11,607百万円(前年同期比20.9%増)、セグメント利益(営業利益)は1,450百万円(同44.7%増)となりました。

② データソリューション・プレイスソリューション事業

データソリューション・プレイスソリューション事業では、株式会社ワークデザインテクノロジーズ(現連結子会社)が開発したワークプレイス構築DXツール「ワークデザインプラットフォーム」や組織改善サービス「ココエル」を提供しております。

また、東名阪エリアにおいて、フレキシブルオフィス「The Place」の運営を行っております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は525百万円(前年同期比66.8%増)、セグメント利益(営業利益)は89百万円(前年同期は12百万円のセグメント損失(営業損失))となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して181百万円増加し、10,054百万円となりました。

流動資産は68百万円増加し、6,911百万円となりました。これは主に現金及び預金で560百万円、仕掛品で63百万円増加した一方で、電子記録債権で67百万円、売掛金で488百万円減少したことによるものであります。

固定資産は113百万円増加し、3,142百万円となりました。これは主に投資有価証券で112百万円、敷金及び保証金で89百万円増加した一方で、建物及び構築物で60百万円、工具、器具及び備品で16百万円、ソフトウェアで3百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末と比較して497百万円減少し、3,528百万円となりました。

流動負債は497百万円減少し、3,343百万円となりました。これは主に前受金で237百万円、預り金で25百万円、賞与引当金で223百万円、未払消費税等で60百万円増加した一方で、買掛金で692百万円、未払費用で158百万円、未払法人税等で182百万円減少したことによるものであります。

固定負債は0百万円増加し、185百万円となりました。これは資産除去債務で0百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比較して679百万円増加し、6,525百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益959百万円を計上した一方で、配当金298百万円を支払ったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想につきましては、本日公表しております「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、当該連結業績予想につきましては、本日現在において当社が入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因により異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,171,943	5,732,343
電子記録債権	67,600	-
売掛金	1,481,213	992,551
仕掛品	64,287	127,300
前払費用	53,811	49,672
未収入金	2,216	7,211
その他	2,657	2,675
流動資産合計	6,843,729	6,911,754
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,044,571	984,030
工具、器具及び備品（純額）	93,265	76,555
土地	1,143,514	1,143,514
有形固定資産合計	2,281,351	2,204,100
無形固定資産		
ソフトウェア	39,786	35,872
その他	76	76
無形固定資産合計	39,863	35,948
投資その他の資産		
投資有価証券	222,273	334,861
敷金及び保証金	234,744	324,498
繰延税金資産	184,377	184,307
その他	66,027	58,712
投資その他の資産合計	707,423	902,380
固定資産合計	3,028,637	3,142,428
資産合計	9,872,367	10,054,183

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,105,859	1,412,990
未払金	48,342	39,682
未払費用	530,063	371,499
未払法人税等	400,319	217,781
未払消費税等	86,203	146,700
前受金	593,700	830,779
預り金	27,553	52,818
賞与引当金	43,498	266,916
役員賞与引当金	5,715	4,608
その他	353	-
流動負債合計	3,841,609	3,343,776
固定負債		
資産除去債務	145,984	146,307
その他	38,845	38,845
固定負債合計	184,829	185,152
負債合計	4,026,439	3,528,929
純資産の部		
株主資本		
資本金	530,076	540,176
新株式申込証拠金	255	280
資本剰余金	504,984	515,036
利益剰余金	4,796,455	5,457,698
自己株式	△69	△126
株主資本合計	5,831,702	6,513,065
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	509	668
その他の包括利益累計額合計	509	668
株式引受権	13,716	11,520
純資産合計	5,845,928	6,525,254
負債純資産合計	9,872,367	10,054,183

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	9,913,284	12,132,902
売上原価	7,230,881	8,597,623
売上総利益	2,682,403	3,535,278
販売費及び一般管理費	1,780,201	2,081,850
営業利益	902,201	1,453,427
営業外収益		
受取利息	34	516
受取手数料	100	40
受取賃貸料	-	2,784
受取保険金	-	1,603
保険解約返戻金	-	7,634
その他	1,425	655
営業外収益合計	1,560	13,233
営業外費用		
固定資産除却損	1,356	-
投資事業組合運用損	10,637	12,641
リース解約損	-	239
その他	2,057	1,443
営業外費用合計	14,051	14,324
経常利益	889,709	1,452,336
税金等調整前四半期純利益	889,709	1,452,336
法人税等	326,773	493,050
四半期純利益	562,936	959,286
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	562,936	959,286

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	562,936	959,286
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	-	158
その他の包括利益合計	-	158
四半期包括利益	562,936	959,445
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	562,936	959,445
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(会計方針の変更)

(法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下、「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下、「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ブランディング 事業	データソリュ ーション・プ レイスソリュ ーション事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	9,598,109	315,174	9,913,284	—	9,913,284
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	45,430	45,430	△45,430	—
計	9,598,109	360,604	9,958,714	△45,430	9,913,284
セグメント利益又は損失(△)	1,002,581	△12,434	990,146	△87,945	902,201

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△87,945千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ブランディング 事業	データソリュ ーション・プ レイスソリュ ーション事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	11,607,169	525,732	12,132,902	—	12,132,902
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	140,767	140,767	△140,767	—
計	11,607,169	666,499	12,273,669	△140,767	12,132,902
セグメント利益	1,450,464	89,166	1,539,631	△86,203	1,453,427

(注) 1. セグメント利益の調整額△86,203千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	82,521千円	89,697千円